

## 入選

### 迷子になったおかげで

静岡県 豊田中学校

二年 岩田 陽和野

「どうしよう。完全に迷っちゃった。」

友だちと遊んだ帰り道、私は道に迷ってしまいました。通りすがりの人に道を聞こうとしましたが、人見知りで、知らない人に声をかける勇気がなかった私は、その場に立ちつくしてしまいました。

「どうしよう。このままじゃ家に帰れない。なんとかしなきゃ。」

そう自分に言い聞かせ、近くにいたおばさんに、やっと声をかけることができました。そのおばさんは、

「大丈夫。私がわかる道に出るまで、連れて行ってあげるから。」

と言って、いっしょに歩いて道案内をしてくれました。歩いている最中も、「今日はなにをして遊んだの？」  
「楽しかった？」など、たくさん話しかけてくれました。

そのおかげで、だんだん不安な気持ちもなくなっていきました。数分後、わかる道に着いたので、

「ありがとうございました。本当に助かりました。」

と、言葉では伝えきれないほどの感謝の気持ちを自分なりに伝えると、

「いいえ。わかるところまで着けて、よかったね。家まで気をつけて帰ってね。」

と言っていなくなってしまう。

言葉で説明するだけでもよかったことを、わざわざいっしょに歩きながら教えてくれて、すごく嬉しかったし、歩いているときも、私を気づかう言葉をたくさんかけてくれて、優しいなと思いました。そして、次は自分が困っている人を助けたいと思えるようになりました。

おばさんに助けられて数ヶ月たったある日、私は一人で近所のショッピングモールにお使いに行っていました。たまたま立ち寄ったお店で、小さな男の子が、泣きながらお母さんを探して歩いているのを見つけました。

「見て見ぬふりしちゃいけない。自分から声をかけて、助けてあげないと。」

勇気を出して、私は男の子に声をかけました。その男の子は、泣きながら、お母さんとはぐれてしまったことを話してくれました。

私は、インフォメーションセンターに連れて行ってあげることにしました。連れていく最中にも、おばさんにしてもらったように、声をかけながら行きました。インフォメーションセンターに着くと、男の子のお母さんがいました。するとお母さんが、

「わざわざ連れてきてくれて、ありがとう。本当にありがとう。」

と、たくさん感謝を伝えてくれました。私は、とても嬉しかったです。

おばさんと会ってから私は、「自分から困っている人を助ける」ということを意識できるようになりました。自分から行動するのは、勇気のいることだけれど、自分が行動することで誰かが笑顔になるのが幸せなことだと気づいたので、これからも困っている人を助けたいです。

あのとき、道だけでなく、私にとって大切なことも教えてくれたおばさんには、感謝しかありません。